

令和5年度米国における横浜観光レップ業務委託  
質問書に対する回答

公表日：令和5年2月17日  
横浜市文化観光局観光振興課

	質問内容	回答
業務説明資料	1 6 (1)ア 【レップオフィスへのパンフレット等の資料輸送費（年4回分）は委託費に含まれるものとする。】とあるが、輸送物の重量や大きさの上限はあるのか。見積り額が増減する可能性がある為、ご教示いただきたい。	1回あたり段ボール1箱 15キロを想定しています。
	2 6 (1)ウ セールスやヒアリングを行う、米国現地の旅行会社等、メディアについて、事業期間内で重複しても良いか。（当月内は異なる事業者へ行う認識）	重複してもかまいません。
	3 6 (1)オ 1回のみ招請を行う場合、予算の都合上、日本国内からの招請でも可能か。（もしくは招請回数を問わず、必ず一人は米国から招請する必要があるのか。）	【米国からの招請】を希望します。 【米国からの招請】が難しい場合は、可能な形態でご提案ください。
	4 6 (2)ア 観光振興課様が指定した様式について、現状のひな型があればご教示願いたい。（昨年度のものでも可）	様式、ひな型等については、別紙を参考にしてください。 令和5年度の本事業における様式は、別紙を元に検討します。
	5 6 (2)イ 企画時の参考にしたく昨年度事業の報告書を提供いただきたい。	本事業は、昨年度まで「横浜観光コンベンション・ビューロー」の委託事業であったため、本市から令和3年度の報告書の提供はできません。
	6 6 (2)エ 作成が必要な商談会等で使用するセールスツール等はどのような仕様を想定されていますか。（A4 裏表チラシ、コンテンツ一覧等）また、昨年度作成した物をお示しいただきたい。	これまでは、A4裏表チラシ等を使用していました。 参加する商談会・旅行博の内容やターゲット層等に合わせ、効果的と思われる内容をご提案ください。
様式	7 (様式3) 4 【※別書式可（但し、原則A4版とし、読み易さや見易さに配慮すること）】とありますが、Wordの様式3に捉われず、別途パワーポイント等の任意様式で作成して良いという認識で良いのか。	お見込みのとおりです。

《横浜観光レップ(米国) 定例活動報告書》

1.主な営業活動

担当	活動内容							備考		
米国	■営業回数	①旅行社	(訪問)	回	(電話等)	回	【合計】	回		
		②メディア・KOL	(訪問)	回	(電話等)	回	【合計】	回		
		③その他、関係団体等	(訪問)	回	(電話等)	回	【合計】	回		
	■主な活動報告	①旅行会社	営業先名						訪問	方法
		<特記事項>								
		②メディア・KOL	営業先名						訪問	方法
<特記事項>										
③その他	営業先名						訪問	方法		
<特記事項>										

2.提案

--

3.ニュースレター

: ● 社  
 : ● %  
 タイトル Vol.● : ● 社  
 : ● %

■情報配信 配信数 ● 件

NO	配信チャネル	配信内容	備考

4.メディア掲載獲得数

【合計】 ● 件

エリア	掲載媒体(メディア)	掲載内容(URL、掲載紙面別添等)	広告換算額

5.新規ツアー設定数

【合計】 ● コース

エリア	旅行社名	ツアー概要

6.総評

--